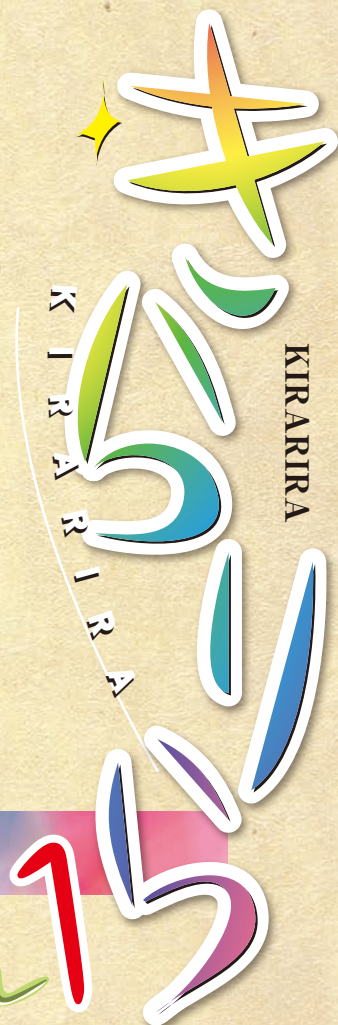
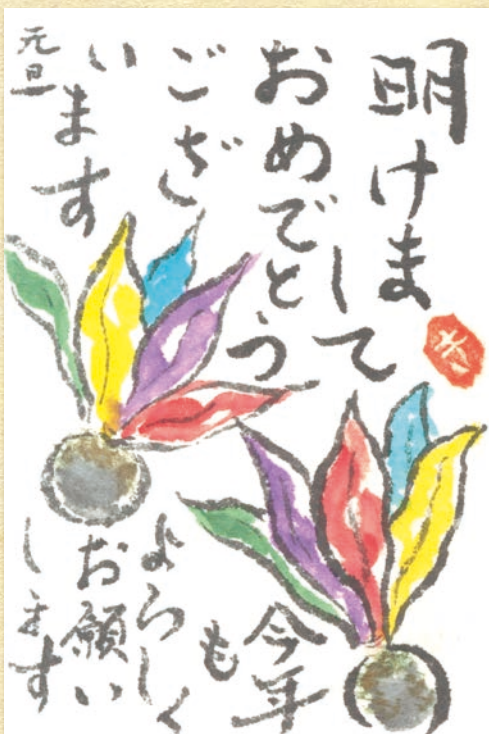




NPO・きらめき広場

Tessei ● 2013
January ● vol.91

● 絵手紙愛好家の作品

NPO 通信

新年あけまして
おめでとうございます

旧年中は、NPOきらめき広場の活動にご理解ご支援をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

新年は、総選挙を経て新たな変化に直面することとなる中で、暮らしや地域の将来に明るい期待が抱ける年になつてほしいと願うところです。

選挙戦の中で、身の回りの問題の解決は、二義的には個人や家族の助け合いで行う「自助」、地域の助け合いで行う「共助」(市民活動や集落活動、NPO活動など)であったり、それができないものを行政で解決する「公助」が補完することが基本との考え方が主張されていました。

国から強制されるのは心外ですが、少子高齢化・人口減少・財政赤字などの社会変化の中で「公助」に頼るだけでは解決できないことは明らかで、今後、二層「共助」の重要性が増してきます。

NPOきらめき広場は、このような社会変化を予測、発足以来「共助」の推進をめざし公共的サービスの担い手となるべく活動を続けてきました。

幸いに、哲西地域には「共助」の担い手となる市民による組織や団体が数多くあり相互に連携しながら活動されています。

今年も、これら団体と一層連携を強め活動を進めてまいります。

引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



謹賀新年

12/10



塚本 陽満さん

沖津 和秋さん

石井 齊さん

昨年に引き続き、きらめき広場・哲西図書館側
入り口に見事な門松を作ってくださいました。



その後、真庭市の笑いヨガ講師の大久保和子先生と辻裕子先生による健康教室が行われ、会場は始終、元気な笑い声が飛び交いました。

この日は、哲西支局の長谷川保健師から高齢者の転倒などについての講話や「毎日、少しの時間でも継続して運動しましょう!そうすれば、貯筋ができます」とタオルを使った健康体操が行われました。

中国地方
郵便局長会
助成事業

伸ばそう
健康寿命
～健康体操・笑いヨガ～



伸ばそう健康寿命
主催 新見市哲西婦人会
「講話と健康体操」
長谷川保健師
大久保和子先生
辻裕子先生



新見市栄養改善協議会哲西支部
(第5回自己研修会)
大佐支部との交流&料理教室

12月5日、新見市栄養改善協議会哲西支部（会長沖田恵子）は、きらめき広場・哲西で第5回自己研修会を開催しました。
この日は、クリスマスケーキ作りや木曾田栄養士の楽しいクラフト作りも行われ、大佐支部との交流を深めました。

MENU
米粉スポンジケーキ
チキンのカレー煮込み
冬野菜のサラダ
塩麹ドレッシング添え



老人クラブ協和会からしめ飾り



毎年、老人クラブ協和会（会長安部雅由）は矢神小学校5年生へしめ飾り作りを伝授されています。

今年は、哲西公民館と共催で行われ、見事なしめ飾りが地域へ寄付されました。

良い年が迎えられます。協和会の皆さん、ありがとうございました。



哲西子育て広場

担当
荒木

市の委託を受けNPOきらめき広場が運営

毎週月、水、金曜日 10:00～15:00
月1回土曜日 10:00～12:00



11/28 ● ちょこっとクラフト クリスマスグッズを作りました。

子育てをしておられる方、どなたでも参加できますのでお子様と一緒に遊びにおいでください。みんなで楽しみながら子育てをしましょう。

子育て中の方なら、どなたでも参加できます

1月の
予定

- 19日(土) 10:00～12:00 風船であそぼう
- 21日(月) お話会
- 23日(水) 10:00～ ちょこっとクラフト

● 内容/ポンポンかざりづくり ● 参加費/無料

行事に参加しなくても自由に遊べます。



岐阜大学では、親知らずの歯髄(神経)細胞から、さまざまな種類の細胞に変化できるiPS細胞を作り出すことに成功、さらに移植しても拒絶反応が起きにくい特殊な白血球型を持つ2種類の歯髄細胞が発見され、これをiPS細胞にすれ

2012年のノーベル賞授賞式が、昨年12月10日、スウェーデン・ストックホルムのコンサートホールで行われ、iPS細胞の発見で山中伸弥京都大教授が医学生理学賞を受賞されました。このiPS細胞はさまざまな細胞への変化が可能で、再生医療・新薬開発への応用が期待されており、難病患者からiPS細胞を作って解析すれば、発症原因や治療の糸口も見つかるかもしれないという画期的な発見といえます。

さて、このiPS細胞、歯科医療にも応用すべく、日夜研究が行われています。



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。今年もみなさんにとって良い年でありますように、明るい話題についてお話ししましょう。

ば、臓器移植などの治療に効果が期待できるということです。

また、大阪大学ではヒトの歯ぐきの細胞(もともと歯茎の細胞は増殖するのが早く、傷ができてもしっかりと治癒する特徴があり、iPS細胞作製には比較的適していると考えられていた。)から、iPS細胞を作製することに成功し、将来的に歯周病などで消失してしまったあごの骨の再生医療への貢献が期待されています。

さらには、東京理科大学では、マウス胎児から歯の細胞を採取し、歯の原型の段階まで培養、これを腎臓皮膜下に一時的に移植し、成長させたものを、マウスの歯を抜いた跡に移植し、餌をかみこませることが確認されました。人間の場合は、歯の細胞をどのように準備し、成長させるかが課題であるが、iPS細胞を利用できる可能性があるとのことです。

このように、医療への貢献が非常に期待できるiPS細胞、数十年後に私が入歯を必要とする頃には、培養し出来上がった本物(?)の歯を埋め込んで、おいしい物をおいしく食べれる時代が来ることを信じています! とはいえ、みなさんお口の中のケアは怠らないよう気を付けてください。

内科

早期体験実習

岡山大学医学部の1年生2名が1週間ずつ、当診療所で早期体験実習をされました。今号では、昨年9月3日～7日に来られました、滝 貴大さんからの感想を紹介いたします。

《実習前の気持ち》

地域医療が良いのは、佐藤先生の大学での講義で大体イメージができていました。それが実際はどうなのか、どのように地域で連携がなされているのかを知りたい、また、将来そのような連携を作るために、佐藤先生の言うような医者になるためにはどうすればいいのだろうかというヒントを得たい、佐藤先生の実際を知りたいと思ひ哲西町診療所に実習に来ました。



《全体を通して学んだこと》

①地域包括ケアとは何か？

哲西では、高齢者に関わらず、子供も大人も皆

を地域の皆で支えていこうといった雰囲気を感じ取れました。医療・保健・福祉・行政だけでなく、学校・企業など地域に関わる全ての人で協力していこうという雰囲気でした。

そのような多くの人と協力するためには具体的にどうすればいいのかと考えました。結果、難しく考えずに、わからないことはすぐに専門家に相談させてもらって、逆に自分が相談された時はなんとか真剣に考えていけば、話しかけやすいようにしていれば、包括ケアになるのではないかと考えられました。

実習前、地域包括ケアって、チーム医療の地域版と思っていました。しかし、チーム医療を見ていないからよくわからないですが、地域包括ケアで大切なのは、チーム医療よりも協力すべき人がとても多い、プラス初めての人も協力しなくてはいけないということだと思いました。

②電子カルテ、紹介状について

哲西町診療所では、紙カルテが使われているので、患者さんのとても細かい訴えがメモとして書かれています。このような内容は、紙カルテからメモ感覚で書けるが、電子カルテになると書けなくなってしまうのではと思いました。今まで、電子カルテについていいと思っていましたが、意

外にも紙カルテでしかできないことがあるということを感じました。

哲西町診療所の紹介状はとても丁寧！普通の紹介状の後ろに、検査と結果、処方方が丁寧に書いてあります。医師はこの紹介状を一通書くの、1時間かけているとのことです。もしこれが共通の電子カルテになったら、この1時間はいらなくなる、そのような点では電子カルテも利点があると思いました。

③どんな医者になりたいか

今回つくづく感じたのは、話しかけやすい医師になりたいということです。具体的にどうすればいいのかはまだよくわかりませんが、これが地域包括ケアのポイントにもなるのだと思います。

④感想

とても得るものが多い実習でした。診療所で実習しているというよりも、哲西という地域で実習している感覚でした。診療所の人だけでなく、役場の方と訪問に行ったり、デイサービス施設の看護師さんについての実習など、診療所外の実習が多かったからだと思います。この診療所外で受け入れてもらえるからこそ、地域包括ケアがなされている証拠なのではないかと思っています。地域の人達に本当に支えられて、とても楽しい

1週間になりました。

実際に自分が将来やりたいと思っていることの現場を見ることができ、これからどんなことを勉強しなくてはいけなかったかが分かった気がします。基礎だと思っていたことが、実は診療に直接関係のあることだったのかかりました。

《実習先に一言》

とても素晴らしい実習をさせていただきました、ありがとうございます。哲西に行かないとできない貴重な体験がたくさんできたと思います。これから先も哲西で勉強したことを常に頭の隅に置きながら、勉強していきたいと思っています。ありがとうございます。

1月の担当医表

(岡山光生病院から)

8日(火)	高畑(内科)	呼吸器・循環器
15日(火)	土持(外科)	腹部外科・血管外科
22日(火)	藤原(内科)	消化器(内視鏡)
29日(火)	土持(外科)	腹部外科・血管外科

*理学療法士によるリハビリは毎週火曜日で。
*受診希望の方は、あらかじめご連絡ください。



とぴつく診療所





べったん
老人クラブの方と

べったん

ばんだ組

ほかほかの
やきいも
おいし〜ね!

認定
こども
園



矢神
小学校

学校で収穫した
米の行方

矢神小学校の伝統となっている米作り。今年もたくさんの収穫がありました。昨年は、一袋5合にして300袋、東日本大震災の津波で大きな被害を受けた学校に贈り喜んでいただきました。



今年穫れた米をどう生かすかを6年生の子どもたちが考えました。話し合いの結果、今年は地域で喜んでいただく使い方をしたいということになりました。送り先は、哲西荘と哲西学校給食共同調理場。哲西荘には150kg（入所者の15回分の炊飯量に相当）、哲西学校給食共同調理場にも、150kg（三小中学校8日分の炊飯量に相当）贈りました。

もちろん、普段お世話になっている老人クラブの方々を招いてのふれあい集会や家庭科の授業でも利用しましたが、多くの人々に喜んでいただけた活用の方を考えたことが、何よりうれしく思いました。

野馳
小学校

なかよし集会

12月4日（火）〜10日（月）の人権週間中、本校でも、『なかよし週間』として、集会活動（なかよし集会）や、友達の良いところをカードに書いて配達する『ありがとう郵便』等の活動を行いました。

中でも、最終日の12月10日（月）に行ったなかよし集会は、児童会運営委員会の子ども達が、人権意識を高めようと張り切って準備をしてきました。

もつと仲よく楽しい野馳小学校になるよう、学年毎に願いを込めて作った人権標語の発表と呼びかけ。助け合うことの大切さを体感するゲーム。

そして最後は、保護者の方2名（坪井さん、佐藤さん）による読み聞かせです。どちらも、登場人物の思いについて考えさせられる内容で、真剣に聞き入る子ども達の表情がとても印象的でした。

「友達の話を大切にする」「困っている友達がいたら声をかけてあげる」等々、当たり前のことが、もつともつと当たり前にできる学校となるよう、これからも頑張ってくれるものと思います。

児童会運営委員会の皆さん、ご苦労様でした。



哲西
中学校

薬物乱用防止教室を実施
ICT機器を活用して

12月4日（火）に、今年も薬物乱用防止教室を行いました。昨年までは、警察の方や保健所の方に来ていただき話をしてもらいましたが、本年度は、タブレットパソコンや電子黒板を活用して、岡山の伊藤武彦先生（教授）に大学から遠隔地講演をしていただきました。

まず、健康委員会が作成した質問【薬局で売られている薬を遊び目的で使用する】と「薬物乱用」になる等】について生徒が考え、次に、資料を電子黒板に映しながら伊藤先生に解説していただきました。最後には、互いの映像を映しながら生徒が質問をし、それに答えていただく機会をもちました。

薬物乱用の怖さとともに、薬物を乱用しない強い意思を持たなければならぬことを学びました。





哲西荘の展示

哲西荘のみなさんが、掲示してくださいました。いつもありがとうございます。

今月の展示本

◎展示コーナー〈冬の楽しみ〉

あったかい食べ物や編み物、ウィンタースポーツなど冬を楽しむための本を展示しています。



新見市立哲西図書館
TEL94-2110 FAX94-2100

休館日のお知らせ
・ 年中無休です
[年末年始、蔵書点検日を除く]



哲西図書館利用者のための乳幼児一時預かり

毎月第1・第3月曜日10:00~12:00
きらめき広場・哲西プレイルーム

◎児童コーナー〈冬〉

寒い冬でも心が温まるような楽しい絵本を展示しています。



デジタル絵本

平成20年度から岡山県立図書館で刊行している子ども向け電子書籍や制作したデジタル絵本の一覧です。平成24年度からは英語版の制作も開始し、日本語版129作品・英語版5作品の全134作品を、岡山県立図書館『デジタル岡山大百科』から公開中です。



デジタル岡山大百科

検索



哲西図書館 年末年始の休館日

12/29 (土)~1/3 (木)

1月4日(金) 9:00から平常どおり開館いたします。

岡山県立図書館 「デジタル岡山大百科」から公開中!

パソコンでページをめくりながら楽しむことができる音声付きの絵本です。

岡山の民話を題材にしたもので県内の小中学生がナレーションを担当しています。

ぜひ、ご覧ください。

1月から新見図書館で岡山県立図書館の利用者カードが作れます。

(岡山県内在住か通勤通学の方)



●ご寄付ありがとう

ございました(敬称略)

■香典返し

- 池田 大徳(亡母福原千年) 畑木 畑木集会所へ金一封
老人クラブ長寿会へ金一封
- 赤木 康博(亡母玲江) 大野部 下野部会へ金一封
- 倉田 信子(亡母美末) 畑木 住吉上集会所へ金一封
老人クラブ長寿会へ金一封
NPOきらめき広場へ金一封
- 池田 弘江(亡父州平) 矢田 老人クラブ白菊会へ金一封
NPOきらめき広場へ金一封

■見舞返し

- 水上 宮人(本人) 上神代 老人クラブ協和会へ金一封

■退院内祝い

- 土田 耕作(本人) 矢田 老人クラブ白菊会へ金一封

■一般寄付

- 老人クラブ協和会から 下記へしめ飾り
矢神小学校・哲西荘
協和会地区集会所
協和会地区1人暮らし老人家庭
矢神駐在所・きらめき広場・哲西
- 哲西図書館へ本を寄贈して下さった方々
○赤木 百恵 神石高原町

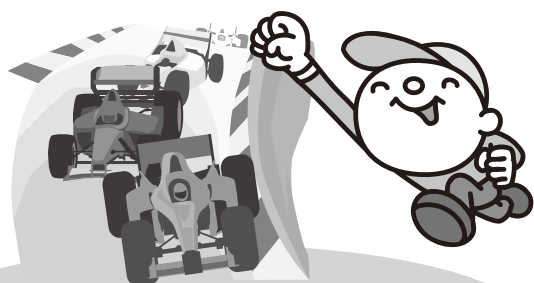
●哲西荘へご寄付(敬称略) ありがとうございました

■香典返し

- 倉田 信子(亡母美末) 畑木
- 池田 弘江(亡父州平) 矢田

■一般寄付

- 中国地方郵便局長会 テーブル
- 渡辺日三吉 かぼちゃ 大竹
- 老人クラブ協和会 しめ飾り
- 田口石油興業(株) 山陽新聞
- 松陽産業(株) 備北民報
- 妹尾観光バス・妹尾タクシー 備北民報
- いくま石油(株) 山陽新聞



米子高専のロボットとミニ四駆が
きらめき広場・哲西にやって来る!

日時 平成25年1月12日(土)10:00~15:00
場所 きらめき広場・哲西
内容 ①ミニ四駆を制作し、特設巨大コースで大
会を開催
豪華景品をゲットしよう!!

*スタッフが完成まで丁寧にお手伝いします。

- ②ロボコン部が制作した本物のロボットが
来るよ!
- ③図書館ではロボットやミニ四駆関係の本
を展示!

参加費 1,000円(ミニ四駆キット1台分)

申込み 1月7日(月)までにNPOきらめき広場事
務局までご連絡ください。

住所・参加者氏名・学年・保護者氏名・電話番号

※昼食は各自でご用意ください。

主催 哲西っ子わくわく体験するんジャー実行委員会

後援 NPOきらめき広場・国立米子高等専門学校
哲西図書館・哲西公民館・わくわく科学ランド

社会福祉法人 哲西福祉会
介護職員・栄養士を
募集しています



哲西荘では職員を募集しています。
介護に興味のある方、やる気のある方、私達と一緒に
働いてみませんか?明るく楽しい雰囲気でも働きやすい
環境です。

【お問い合わせ】

特別養護老人ホーム哲西荘 ☎94-3533

チラシ紹介

漫 賀

年賀状コンテスト2013

笑う門には福来る。ちょっと気の利いた
マンガ年賀状で、新春の笑いを始め!!

(へび)

募集期間 平成24年12月1日~平成25年1月10日(当日消印有効)

募集テーマ 2013年干支「巳(へび)」
※創作自由、プロ漫画家は除く。
※募集作品 テーマに沿ったユニークな漫画年賀
状を募集します。用紙は管製はがき
又は官製ハガキサイズ(100mm
×148mm)のワント紙・画用紙
など。種類自由。彩色自由。漫画的
要素のある絵手紙風作品なども可。
パソコンによるCG作品も可(画材
費使用は不可、自作に限る)。但し
未発表の作品に限る。

記入事項 ハガキ宛先(裏面)に郵便番号、住
所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、
職業(学校名)、電話番号を明記する
こと。

審査員 漫画家 岡 一 平
(みなみ いっぺい)

主 催 高梁市教育委員会/吉備川上ふれあい漫画美術館
お問い合わせ 吉備川上ふれあい漫画美術館 TEL(0866) 48-3664

哲西図書館入口には、市内外の様々な催しのチラシを置いていま
す。ご自由にお取りください。

問合せ先

NPOきらめき広場 事務局 〒719-3701岡山県新見市哲西町矢田3604
TEL(0867)94-2143 or 090-8994-7068 FAX(0867)94-2100
HP:<http://www.npo-kirameki.jp/> E-mail:post@npo-kirameki.jp